

令和5年度 外郭団体 評価シート

団体名	一般財団法人静岡市動物園協会	所管課	日本平動物園
設立目的	この法人は、非営利の一般財団法人として静岡市及び関係諸団体との協働及び連携により動物園事業の発展振興を図り、併せて動物の愛護思想を普及することにより、地域社会の健全な発展に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とする。		
団体の役割	愛護教育・環境教育に取り組むための補完的役割や園内管理に係る包括委託業務、物販・飲食サービスを実施する。 「日本平動物園の接客サービスの担い手」として、サービスの質向上と来園者満足度の向上を図る。		

《経営計画書 取組状況》

1 団体の取組状況

(1) 団体における取組と結果

施策	評価指標	目標値	実績	備考
愛護教育・環境教育の推進（教育普及事業、ふれあい動物園及びボランティア組織の支援）	教育普及事業・ツアーガイド等の実施数	56回	60回	
	ふれあい動物園の支援回数	115回	116回	
	ボランティア登録人数	100人以上	103人	
1 団体意見	新型コロナウイルス感染症の法律上の分類が5類に引き下げられたことを受け、親子教室をはじめとする教育普及事業・ツアーガイド等、参加型活動が活発となり、全てにおいて目標を上回った。なお、ガイドボランティア登録人数は、年度目標を上回ったものの、前年度比では5人減少しており、新規ボランティアの確保が課題となっている。			
関係課意見	公益事業である「教育・環境教育」の促進のため、同団体の継続的かつ積極的な関与を期待する。また、ボランティア組織への活動支援も継続的に実施されたい。			
項目	評価指標	目標値	実績	備考
園内管理に係る包括委託業務（売改札業務、駐車場・遊戯施設の運営及び園内清掃外）	接客、施設（トイレ、休憩所など）に対する満足度	90%	93%	
	管理施設等での運用に関する事故件数	0件	0件	
	業務改善実施件数	5件	7件	
2 団体意見	管理施設等での運用に関する事故は0件を達成し、トイレや休憩所をはじめとする施設清掃について満足度を達成し、来園者に安全、快適なサービスを提供できている。業務改善では、事務的な業務改善により、事務事業の効率化意識が向上した。引き続き、来園者が気持ちよく安全に過ごせるような環境整備に取り組んでいく。			
関係課意見	開園以来、園内管理業務を担ってきたノウハウを今後も余すことなく発揮し、引き続き来園者目線での親切丁寧な質の高いサービスの提供に努めていただきたい。			

項目	評価指標	目標値	実績	備考
物販、飲食サービスの提供（商品の販売、飲食の提供）	商品、飲食サービスの満足度	90%	89%	
	飲食サービスに関する事故件数	0件	0件	
	新商品開発やサービス導入件数	7件	20件	
3 団体意見	<p>商品の販売等については、概ね目標に近い評価であったが、展示会での動向などを活かし更なる魅力度アップに注力していく。</p> <p>また、食の安全管理を徹底し事故件数は0件を達成したほか、積極的な新商品開発やサービスの導入を図るなど来園者ニーズを捉えた取組が図られた。</p> <p>なお、飲食の提供時間の短縮をはじめとしたレストハウスの運営改善は喫緊の課題と認識しており、6年度当初から「レストハウス改善検討会」での改善策により来客者満足度の向上を図りたいと考えている。</p>			
関係課意見	<p>土産物や食事メニューの充実は、来園者が望むサービスのひとつでもあることから、既存サービスのほか商品開発の推進やラインナップの見直しなどを行い、さらなる満足度及び収益の向上に繋がる取組を推進していただきたい。</p>			

（2）取組全体の総括

外郭団体
<p>当協会の設立目的遂行のために重要な施策1「愛護教育・環境教育の推進」と施策2「園内管理に係る包括委託業務」は、計画どおり実施できた。</p> <p>施策3「物販、飲食サービスの提供」における満足度がわずかながら達成できなかったことは、来園者満足度はもとより、収益力にも大きく影響するため、早急な改善・対策が必要であると認識している。</p>
静岡市
<p>入園者の満足度など、全体的に目標を達成しており、同団体の設立目的に沿った活動に資する自主性・自立性のある取組がされていると評価しているが、現状の成果に甘んじることなく更なる来園者サービス等の向上に努めていただきたい。</p>

2 団体の財務・人員の状況

(1) 収支状況

(千円)

区分		R4年度決算	R5年度決算	増減理由等補足事項
収入	事業収入	358,836	354,318	入園者数の減少に伴う売上の減収
	事業外収入	29,760	24,408	資産運用に係る投資活動収入の減
	その他	0	0	
	合計	388,596	378,726	同上
支出	事業支出	359,185	349,096	効果的な経費節減
	事業外支出	26,238	27,259	退職金積立に係る投資活動支出の増
	その他	0	0	
	合計	385,423	376,355	同上
収支差		3,173	2,371	同上

(2) 正味財産（純資産）の状況

(千円)

区分		R4年度決算	R5年度決算	増減理由等補足事項
収入	経常収益	351,115	347,067	入園者数の減少に伴う売上の減収
	経常外収益	21	0	所有車両の売却益
	その他	0	0	
	合計	351,136	347,067	同上
支出	経常費用	338,044	332,087	効果的な経費節減
	経常外費用	0	0	
	その他	1,621	3,588	法人税の増
	合計	339,665	335,675	同上
収支差		11,471	11,392	同上

(3) 資産の状況

(千円)

区分		R4年度決算	R5年度決算	備考（増減理由・内訳等）
資産	固定資産	123,277	124,948	運営資金積立額の増加
	流動資産	132,099	129,655	所有商品の減少
	合計	255,376	254,603	同上
負債	固定負債	72,776	65,427	課長級職員の退職金支給による減
	流動負債	47,650	42,834	決算整理に係る未払金の減
	合計	120,426	108,261	同上
正味財産	基本財産／資本金	0	0	
	剰余金等	134,950	146,342	同上
	合計	134,950	146,342	同上

(4) 職員数の推移					各年4月1日現在	
年度	種別	職員種別			合計	増減理由等
		市OB	プロパー	その他		
R4	常勤	2	15		17	
	非常勤		7		7	
	臨時		14		14	
	合計	2	36	0	38	
R5	常勤	2	15		17	オートチェア等休止により、業務第1係の人員定数を削減した為
	非常勤		8		8	
	臨時		10		10	
	合計	2	33	0	35	
R6	常勤	2	15		17	オートチェア等再開により、業務第1係の人員定数を増加した為
	非常勤		8		8	
	臨時		13		13	
	合計	2	36	0	38	

(5) 財政・人員体制の現状分析・課題

(収支) 前年度に引き続きプラスを確保できている。その要因としては、経費の削減や節減意識が浸透してきたものと考えている。

(財産・資産) 的確な管理を行っており、顕著な増減とはなっていない。

(人員体制) 受託事業を中心として効率的な人員配置により業務を遂行している。簡易な業務はアルバイトによって対応しているが、昨今の働き手不足を受け、職員の退職等による新規職員やアルバイトが容易に確保できない状況がある。

(6) 分析結果や課題を踏まえた団体における財政・人員体制の見通しと今後の取組

- ・人材確保策として、ハローワークや民間求人業者などを介し広く呼びかけるなど、積極的な人材確保を行っている。
- ・財政的には、受託事業にあっては人件費アップを見越した要求とする一方、効率的な事務事業の遂行などによる時間外勤務の削減や経費節減を推し進める。
- ・将来必要とされる設備投資などに係る引き当てを行うなど、費用の平準化を図り、財政を安定化させていく。

3 全体総括・評価
外郭団体
<p>入園者売改札、案内業務のほか、園内清掃・駐車場管理業務及び遊戯施設（オートチェア、ローラースライダー等）の運行などの「受託事業」では、適切に遂行できた。</p> <p>一方で、施設・設備の経年劣化による故障や不具合が散見され、一部使用中止や制限があることから、来園者に不便を生じさせている。</p> <p>当協会では、それら不具合等に対し、日々の点検や簡易修繕などを施し運営しているが、困難や限界を感じる場面もあることから、市（日本平動物園）とも綿密な連携を取り、対応していきたい。</p>
静岡市
<p>来園者満足度など設定した目標値はほぼ達成しており、またコロナ禍以降減少した入園者数の回復が鈍化している中、経費節減等により収支を黒字としていることは評価できる。今後も継続的なサービスの提供及び向上等を期待する。</p> <p>園内施設の設備不具合箇所等については、今後も経常的な修繕対応を継続しつつ、施設の長寿命化対策のための大規模修繕等に係る予算要求をこれまでどおり実施していき、来園者が安心安全に利用できる環境を提供できるよう努めていく。</p>

4 市への要望・意見（外郭団体記載）

<p>レストハウスなどの施設やオートチェアなどの大型遊戯施設の故障、不具合等について、随時、情報提供し、修繕や更新を依頼しているが、大きな予算が必要なため、なかなか予算措置されない現状にあり、来園者の利便性、魅力度の低下の要因となっている。</p> <p>当協会としても予算には限りがあることは承知しているが、お客様を招き入れる施設として、安全安心であること、衛生的に良いこと、利便性に富んでいることは、お客様満足度と比例するものと考えています。</p> <p>可能な限りの予算確保と迅速な対処をお願いしたい。</p>

5 外郭団体への要望・意見（所管課記載）

<p>市内有数の観光施設としての発展のため、パートナーシップによる協働体制の下、様々な連携を図ってきているが、今後も当園の運営管理業務の担い手であるためにも、定款に謳う公益事業の更なる実施に努めていただき、これまで培ってきた管理運営業務のノウハウを余すことなく発揮していただきたい。</p>
